



今年度のESDの重点目標(取組)

人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かかわりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度の育成

【令和4年度 ESD 実践報告】

01 服のチカラ プロジェクト～服のリレーでみんなを笑顔に～

UNIQLO が取り組む小学生が対象の参加型の学習プログラムに賛同し参加した。

12 つくる責任
つかう責任



子どもたちが主体となって、着なくなった服を回収し、難民の方々など、世界中で服を必要としている人々に届ける活動である。地域の方々にも協力頂き、駅や保育園、幼稚園、中学校などたくさんの場所で服を集めた。たくさんの協力のもと3462着の服を集めることができた。



02 「エコキャップ」で世界の子どもたちを救おう！

3 すべての人に
健康と福祉を



12 つくる責任
つかう責任



福祉委員会がペットボトルキャップの回収と集計を行っている。12月22日現在キャップは29073個(ワクチン32本分)。廊下に個数を掲示したり、週に1度放送で呼びかけを行ったりすることで、キャップの個数がリアルタイムで分かり、活動が始まってから3か月が経過した今でも児童の意欲が継続している。



03 生活目標にもSDGsマーク！

4 質の高い教育を
みんなに



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



毎月の生活目標にもSDGsマークが記載されることによりSDGsマークの意味を噛み砕いて理解することができる。児童自身が「達成すると地球の未来のためにもなる」という当事者意識をもって生活ができるように声を掛けていきたい。

